

備前市事務事業評価表

事業の概要		コード	02-01-01-04
事務事業名	幼保一体型施設整備事業		
事業開始年度	平成19年度～		
総合計画	大項目 基本目標	健康でやさしさあふれるまちづくり	問 担当課(室)
	中項目 基本施策	やさしさあふれるまちづくり	合 職・氏名
	小項目 施策	子育て支援	先 電話
			0869-64-1853

事業の実施	
対象 (誰・何に対して)	就学前児童に対し、3歳から5歳児は保育園・幼稚園で、0歳児から2歳児は保育園で入園希望児童を受け入れる。第1段階として計画の伊里地区幼保一体型施設では幼稚園の3年保育を実施。
目的 (何のために)	少子化の傾向が依然として進んでおり、本市においても子どもの数が減少している中で、子どもの健やかや成長にとって大切な集団活動や異年齢との交流の機会をつくり、抵抗無く小学校になじめる就学前教育を一層充実して行く。
行政活動 (どのような方法で)	児童にとって小学校入学及び義務教育への円滑な継続を図る。幼稚園での教育、保育園での養護と保育を加味した保育施設の整備の推進。幼稚園と保育園の両方の設置基準をクリアするとともに、既設の施設とのバランスを考慮して計画して行く。
事業の意図する成果 (どのような状態にしたいのか)	平成21年度までに、伊里地区を対象とした幼保一体型施設の整備を済ませ、22年4月から開園の予定。

事業の実績						
活動実績	実施項目		単位	平成17年度実績	平成18年度実績	平成19年度実績
	伊里地区幼保一体型施設整備事業設計業務打合せ会議		回			28
	伊里地区幼保一体型施設整備事業保護者説明会		回			3
	吉永地区幼保一体型施設整備事業予定地説明会		回			1
	幼保一体化推進マトリックス会議		回			32
	事業費		千円			
	直接事業費					20
	人件費					15,511
	事業費計			0	0	15,531
	財源		千円			
国県支出金						
受益者負担					10900	
一般財源			0	0	4,631	
必要人員		人			1.65	
結果指標	結果指標名		単位	平成17年度実績	平成18年度実績	平成19年度実績
	説明					
	結果指標量		回			64
	対前年比		%			-
	活動コスト		円			15,531
結果指標		円			242,671	
結果指標	結果指標名		単位	平成17年度実績	平成18年度実績	平成19年度実績
	説明					
	結果指標量		人			
	対前年比		%			-
	活動コスト		円			
結果指標		円				

事業の成果			
成果指標名	説明会への参加率	式又は説明	対象関係者への周知と事業運営へ要望等を加味していくため。
成果指標量	17年度	18年度	19年度
対前年比			36%
到達目標値	80%	到達目標年度	21年度末(伊里地区幼保施設) 23年度末(吉永地区幼保施設)

事業の目的、対象、内容を考えて目的の妥当性の評価を行って下さい。

事業費や単位当たりコストに留意しながら効率性の評価を行って下さい。

事業の目的やその数値目標である成果指標に留意しながら有効性の評価を行って下さい。

事務事業の評価		(平成19年度事業)	
妥当性の評価	目的	<input checked="" type="checkbox"/> 開法令等で目的が定められており妥当である(法律・政省令) <input checked="" type="checkbox"/> 現在の市を取り巻く環境からも目的は妥当である <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的は、ほぼ達成されている <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的から変化している	妥当性評価<A-E> A 課題認識
	行政活動	<input checked="" type="checkbox"/> 事業の目的を達成するためには、現在の行政活動以外に方法はない <input checked="" type="checkbox"/> 現在の市を取り巻く環境からも事業の意図する成果を見直す必要はない <input checked="" type="checkbox"/> 市民、団体などから要望・要請の強い事業である	平成18年10月から就学前保育等推進法が施行されており、本市の少子化状況から幼保一体型施設整備事業は必須である。財政状況と現幼稚園・保育園施設の老朽化を考慮して事業を推進していく。保護者を対照とした、各種子育て支援対策も必要性が増してきた。
	市の関与	<input checked="" type="checkbox"/> 本市が関与しなければならない事業である <input checked="" type="checkbox"/> 事業を取り止めた場合の市民への影響は大きい <input type="checkbox"/> 事業を取り止めた場合の市民への影響は克服できる範囲内である	
	コスト	<input type="checkbox"/> コスト削減の努力をしており、低減余地は大きい <input checked="" type="checkbox"/> コスト削減の努力はしているが、低減余地は小さい <input type="checkbox"/> サービスを低下させずにコストを低減することは困難 <input type="checkbox"/> 受益者負担額を見直す余地がある	
効率性の評価	<input checked="" type="checkbox"/> サービスを維持するためこれ以外、他に手段が見当たらない <input type="checkbox"/> 最適な手段を求め職場内で改善に努めている <input type="checkbox"/> 現在の手段は過剰なサービスのため、改善の余地がある		
有効性の評価	職 場	<input type="checkbox"/> 事業に関して事務改善等作業効率の向上に努めている <input type="checkbox"/> 事業に関するOJT(職場研修)は行われている <input checked="" type="checkbox"/> 事業実施について、職員の意見・要望が反映されやすい	効率性評価<A-E> A 課題認識
	目的達成度	<input checked="" type="checkbox"/> 成果指標の目標値は目標年度に達成できそうである <input type="checkbox"/> 成果指標は前年度より向上している	
	成果向上の可能性	<input checked="" type="checkbox"/> 成果は向上しており今後も向上する見込みである <input type="checkbox"/> 今後、成果指標は向上する余地がある	
	市民参画度	<input checked="" type="checkbox"/> 事業について積極的に情報提供している <input checked="" type="checkbox"/> 事業実施等で積極的に市民意見を反映している <input type="checkbox"/> 事業にはNPO、ボランティア団体等が参画している <input type="checkbox"/> 事業のプラン作りから市民参加を得る手段をとっている	
有効性の評価		児童への就学前教育の推進を前提として、運営の効率性を考える。幼稚園・保育園の統廃合も市民の了解を得ながら推進の必要がある。	有効性評価<A-E> A 課題認識

平成20年度の状況		説 明
<input type="checkbox"/> 重点化している <input checked="" type="checkbox"/> 前年度と同様に継続している <input type="checkbox"/> 見直し継続している <input type="checkbox"/> 事業を縮小している	<input type="checkbox"/> 休止している <input type="checkbox"/> 他の事業と統合している <input checked="" type="checkbox"/> 平成19年度で廃止・完了	伊里地区幼保一体型施設整備事業は、平成20年度・21年度の2カ年継続事業としており、22年4月開園を目指して進めている。また、吉永地区については予定地の個人分所有地の取得を予定している。
目標値	結果指標量 結果指標量 結果指標量 結果指標量	結果指標量 結果指標量 結果指標量 結果指標量
結果指標量 結果指標量 結果指標量 結果指標量	結果指標量 結果指標量 結果指標量 結果指標量	結果指標量 結果指標量 結果指標量 結果指標量

総合評価		評価区分 <A-E>	妥当性
伊里地区幼保一体型施設整備は平成20・21年度の継続費で施設整備を予定。吉永地区については、平成21年度に施設の実施設計、平成22・23年度の施設整備予定としている。		A	

平成21年度以降の方向性	
<input type="checkbox"/> さらに重点化する(行政資源を集中的に投入する) <input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続する <input type="checkbox"/> 見直しのうえで継続する	<input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止・廃止を検討する <input checked="" type="checkbox"/> 平成20年度で廃止・完了 <input type="checkbox"/> 他の事業と統合を検討する

平成21年度以降の改善事項			
評価の視点	改善内容	改善時期	改善により期待される効果